

# PROGUARD

## スーパープロガードルーフTP

超高耐候性2液弱溶剤系反応硬化型無機塗料

## プロガードルーフSi

2液弱溶剤系反応硬化型  
シリコン樹脂塗料

それぞれ遮熱タイプもあり



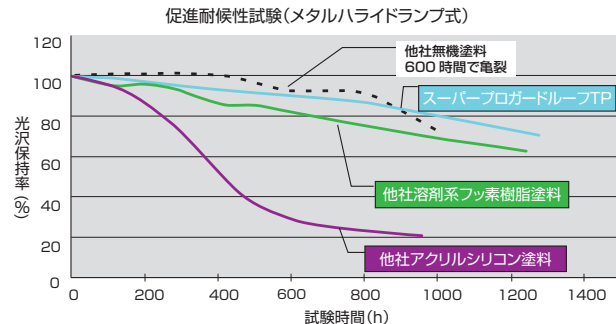
トータルリフォーム プランニング  
岩建ホームテック

# スーパープロガードルーフTPとは？

スーパープロガードルーフTPは特殊無機系成分を主体として、オルガノポリシロキサン系樹脂と変性シリコンオリゴマーからなる2液反応硬化型弱溶剤系無機塗料です。無機系成分に有機系特殊成分を変性する事で、無機系成分の特長である**優れた耐候性・耐汚染性**と、有機系成分の特長である**耐アルカリ性・耐屈曲性**の両方をあわせもった、画期的な無機塗料です。有機系特殊成分を含有することにより、塗膜の光沢(艶)は優美で、美しい仕上りを形成します。(ただし、艶消しはできません。)このようにスーパープロガードルーフTPは無機の特長を活かし、さらに有機をハイブリッド化した塗料で、従来型フッ素樹脂塗料を超える耐候性能・耐汚染性能を有する超高性能無機塗料です。<遮熱タイプも有ります。>

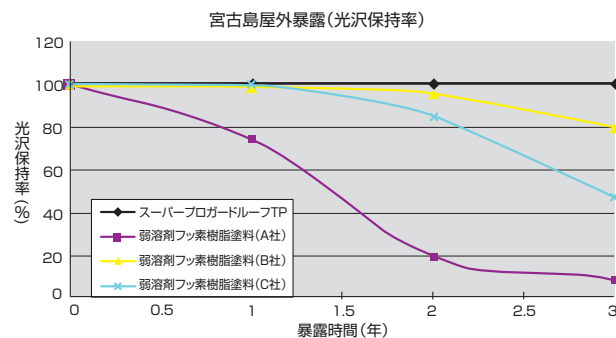
## 驚きの超高耐候性!!

2液反応硬化により化学的に安定したシロキサン結合構造を形成します。塗膜の劣化要因である熱や紫外線から屋根を保護し、従来の塗料に比べメンテナンス周期が飛躍的に伸びます。



スーパープロガードルーフTPの光沢保持率(ツヤ)の低下が最も遅く、1000時間経過時点で80%を確保していることから、スーパープロガードルーフTPの塗膜が長期間の耐候性を有していると言えます。

※試験時間 200時間=実年数5年の暴露期間に相当→1000時間=25年間に相当



スーパープロガードルーフTPの光沢保持率(ツヤ)は3年間ほとんど低下することなく保持している。他社弱溶剤フッ素樹脂塗料(3種類)については、3年間でツヤの低下が確認できた。このことからスーパープロガードルーフTPの塗膜が、実際にフッ素樹脂塗料の塗膜と同等以上の高耐候性を有していると言えます。



## 低汚染性で綺麗!!

無機塗膜の特長である「硬さ」、「緻密性」により優れた耐汚染性を発揮します。塗膜表面に汚れが付着しにくく、また塗膜表面の劣化もしにくいことから、耐汚染性が長期間持続します。



## 性能一覧

試験内容		結果	試験方法
鉛筆硬度(引っ掻き)	塑性変形	H	JIS K 5600 5.4(80℃×7日間乾燥後)
	凝集破壊	3H	
容器の中での状態		異常なし	JIS K 5658 4.3
乾燥時間	23℃(半硬化)	3時間以内	JIS K 5658 4.4
	5℃(半硬化)	4時間以内	
ポットライフ	23℃×5時間	異常なし	JIS K 5658 4.5
塗膜の外観		異常なし	JIS K 5658 4.6
隠ぺい率		0.90以上	JIS K 5658 4.7
60°鏡面光沢度		80以上	JIS K 5658 4.8
耐屈曲性(タイプ1)		2mm合格	JIS K 5600 5.1(80℃×3日間養生後)
重塗り適合性		異常なし	JIS K 5658 4.11
耐酸性	5%硫酸水	異常なし	JIS K 5600 6.1(7の浸せき法による)(80℃×3日間養生後)
耐アルカリ性	飽和水酸化カルシウム溶液	異常なし	JIS K 5600 6.1(7の浸せき法による)(80℃×3日間養生後)
耐湿潤冷熱繰り返し性(30サイクル)		異常なし	JIS K 5658 4.14(下塗りとして弊社弾性プライマーを使用)

# プロガードルーフSiとは？

耐候性・耐汚染性に優れたアクリルシリコン樹脂塗料です。  
 高耐候性を有するアクリルシリコン樹脂を主成分とし、紫外線安定基をハイブリッドさせることにより、高耐候性を発揮します。  
 2液の弱溶剤型塗料であるため、2液溶剤型塗料に比べ臭気が弱く、作業も安全に行えます。  
 2液溶剤型塗料と同等以上の性能を有し、臭気、引火性など毒性が低く下地塗膜の種類に関係なく直接塗装する事が可能な製品です。

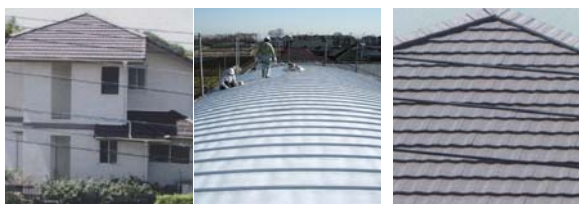
## 優れた5つの特長!!

- 1 耐候性、耐汚染性に優れています。(耐候形1種相当)  
防藻・防カビに優れ長期間効果が持続します。  
施工後の塗膜は優美な光沢を有し、色彩は鮮明で長期間光沢が続きます。
- 2 旧塗膜の選択の幅が広く、ストロングプライマーTUを下塗りする事により、リフティング防止の特殊プライマーを使用する必要がなく、ほとんどの下地状況に対応できます。
- 3 原料に重金属(鉛、クロム)を使用しておりません。
- 4 臭気が穏やかで、水系塗料に比べ幅広い温度条件での施工が可能です。
- 5 エアレススプレー、ローラー、刷毛、いずれの塗装用具においても作業性は良好です。

## 豊富な用途!!

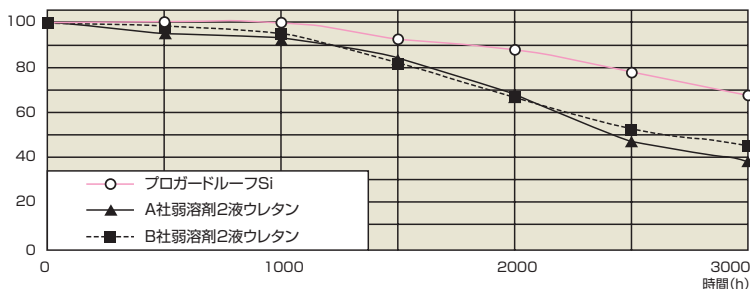
- 1 一般建築物の外装用のトップコート  
(コロニアル、モニエル瓦、セメント瓦)
- 2 複層仕上塗材(E、RE)のトップコート
- 3 改修用可とう性下地調整材のトップコート
- 4 いずれの場合においても、新築時の塗装、塗り替え時の塗装共に施工可能です。(遮熱タイプもあります。)

## 施工事例



## 製品データ

プロガードルーフSi促進耐候性(SWOM,60度光沢保持率)



## 標準施工仕様

### コロニアル

#### スーパープロガードルーフTP

工程	塗料・処置	塗装回数	標準所要量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
素地調整	クラック、漏水などの部分に適切な処置を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で除去する。					
下塗り	ストロングプライマーTU	1~2	0.1~0.2kg/m <sup>2</sup> /回	2時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	0%
上塗り	スーパープロガードルーフTP スーパープロガードルーフ遮熱TP	2	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup> /回	2時間以上7日以内	ハケ、ローラー、スプレー	塗料用Aシンナー 0~20%

#### プロガードルーフSi

工程	塗料・処置	塗装回数	標準所要量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
素地調整	クラック、漏水などの部分に適切な処置を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で除去する。					
下塗り	ストロングプライマーTU	1	0.1~0.2kg/m <sup>2</sup> /回	2時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	0%
上塗り	プロガードルーフSi プロガードルーフ遮熱Si	2	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup> /回	5時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	塗料用Aシンナー 0~20%

### 鋼板屋根(トタン、折板、ガルバニウム等)

#### スーパープロガードルーフTP

工程	塗料・処置	塗装回数	標準所要量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
素地調整	劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で除去する。(2種ケレン以上)					
下塗り	遮熱ストロング錆止めプライマー	1	0.16kg/m <sup>2</sup> /回	6時間以上7日以内	ハケ、ローラー、スプレー	エポキシシンナー 0~10%
上塗り	スーパープロガードルーフTP スーパープロガードルーフ遮熱TP	2	0.13~0.18kg/m <sup>2</sup> /回	2時間以上7日以内	ハケ、ローラー、スプレー	塗料用Aシンナー 0~20%

#### プロガードルーフSi

工程	塗料・処置	塗装回数	標準所要量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
素地調整	劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で除去する。(2種ケレン以上)					
下塗り	遮熱ストロング錆止めプライマー	1	0.16kg/m <sup>2</sup> /回	6時間以上7日以内	ハケ、ローラー、スプレー	エポキシシンナー 0~20%
上塗り	プロガードルーフSi プロガードルーフ遮熱Si	2	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup> /回	5時間以上3日以内	ハケ、ローラー、スプレー	塗料用Aシンナー 0~20%

※上記の各数値は全て標準値です。下地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより多少の幅を生じることがあります。  
 ※規定の希釈率を守り、良く攪拌してからご使用ください。※高圧洗浄後は十分な乾燥を行ってください。



## 荷姿

### ■スーパープロガードルーフトP

スーパープロガードルーフトP	主剤 10kg(18ℓ石油缶) 各色調色(常備色は無し)ツヤ有 硬化剤 2kg(角缶)	30~40 ㎡/セット
スーパープロガード ルーフト遮熱TP	主剤 10kg(18ℓ石油缶) 各色調色(常備色は無し)ツヤ有 硬化剤 2kg(角缶)	30~40 ㎡/セット
ストロングプライマーTU	1液 14kg(18ℓ石油缶)	70~140㎡/缶
遮熱ストロング 錆止めプライマー	主剤 15kg(18ℓ石油缶) グレー色粘糊液 硬化剤 3kg(4ℓ角缶)褐色粘糊液	112㎡/セット

### ■プロガードルーフトSi

プロガードルーフトSi	主剤 12kg(18ℓ石油缶) 各色調色(常備色は無し)ツヤ有 硬化剤 2kg(角缶)	35~46 ㎡/セット
プロガードルーフト遮熱Si	主剤 12kg(18ℓ石油缶) (屋根限定色 9色) 硬化剤 2kg(角缶)	35~46 ㎡/セット
ストロングプライマーTU	1液 14kg(18ℓ石油缶)	70~140㎡/缶
遮熱ストロング 錆止めプライマー	主剤 15kg(18ℓ石油缶) グレー色粘糊液 硬化剤 3kg(4ℓ角缶)褐色粘糊液	112㎡/セット

## 性能・性状

### ■スーパープロガードルーフトP

項目	主剤(各色)	硬化剤
主成分	オルガノ ポリシロキサン系樹脂	グリシジル含有 シリコンオリゴマー
配合比(重量比)	5	1
粘度(mPa·s, 25℃)	3200	20以下
固形分(wt%)	65	56(有効成分)
外観	着色液体(各色)	淡黄色透明液体
危険物分類	第4類第2石油類	第4類第2石油類
無機成分 (固形分中, wt%)	約52	

### ■プロガードルーフトSi

	可使時間・塗装間隔		
	5~15℃	15~25℃	25~35℃
可使時間	10時間	7時間	4時間
塗装間隔	8時間~3日	5時間~3日	3時間~3日

乾燥時間		
指触	1時間	JIS K5400 6.5
半硬化	3時間	5時間~3日

配合比率		
主剤	12kg	主剤6:硬化剤1
硬化剤	2kg	

## 施工上の注意事項

- 主剤と硬化剤を指定の比率で混合し、電動ミキサーで均一に攪拌してから使用してください。主剤と硬化剤の混合比率が不正確であったり、指定以外の塗料を混合したり、攪拌が不十分であった場合、本来の正しい塗膜の機能が得られませんので必ず守ってください。
- 過希釈の場合、カブリ・ハジキ・光沢低下などを生じる場合がありますので、所定の希釈率を必ず守ってください。また同一現場で一度定めた希釈率は、なるべく同一にしてください。
- 塗装後1~2日は、塗装面に若干の粘性が残りますので、粉じんなどの付着にご注意下さい。尚、塗り重ね性、塗膜性能に支障はありません。
- 気温5℃以下、湿度85%以上、降雨、降雪、強風が予想される場合は、あらかじめ塗装を避けてください。
- 塗膜乾燥過程で降雨にあった場合、艶引け、汚染の原因となります場合があります。この場合は適切な養生を行うなどして、直接雨が当たらぬ様処置を講じてください。
- 旧塗膜(水性、一液溶剤型、二液反応型アクリルウレタン系)が全面に残っている瓦の改修には、事前に塗膜の種類を確認し、下塗材の選定を行ってください。
- 下塗材の標準使用量および塗り回数、瓦の形状、素地の劣化度合いにより変化します。
- 標準使用量、塗装間隔及び規定塗り回数を厳守し、一度に圧塗りしないでください。標準使用量、塗装間隔及び規定塗り回数で仕上げる方が、塗り上がり、耐久性とも向上します。
- 水切り部で上下の瓦に隙間がないと、敷板の腐敗や雨漏りの原因になります。下塗後にタスペーサーを使用し隙間を確保するか、塗装後、塗料で隙間が接着している箇所は、スクレーパー等で縁切りしてください。
- 棟包、ボルト等の金属部材には、遮熱ストロング錆止めプライマーをご使用下さい。
- 高温(40℃以上)及び低温(-5℃以下)での保存は避けてください。

- 旧塗膜が2層以上ある瓦は、塗膜欠陥の原因となりますので、旧塗膜を完全に除去してください。
- ハケ塗で補修塗りを行う際、ローラー塗りと仕上がり肌の違いによる色相差が生じる事があります。
- 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- 溶剤型塗料を使用する場合の1日の塗装工程は、最大2工程までとしてください。1日の工程が、それ以上の場合には、溶剤保留によるフレク(サンプリスター)の原因となります。
- 塗装用具等の洗浄の際、塗料用シンナーで落ちにくい場合は、ラッカーシンナーを用いてください。
- 吸い込みが激しい下地の場合、ストロングプライマーTUを2~3回塗布してください。
- 「塗料」を保管する場合には必ず直射日光のあたらない、湿気の少ない屋内に保管してください。スーパープロガードルーフトP、スーパープロガードルーフト遮熱TP、プロガードルーフトSi、プロガードルーフト遮熱Si、ストロングプライマーTU、遮熱ストロング錆止めプライマーは溶剤型塗料ですので保管や施工時の換気、火気には十分に注意してください。

## 取扱い安全注意事項

- 取扱い作業中、乾燥養生中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(マスク、眼鏡、手袋など)を着用し、身体に材料が付着しないよう保護すること。
- 塗装の目的以外に使用しないこと。一業務用
- 希釈の際に混合する清水以外は加えないこと。
- 取扱い後は洗顔、手洗い、うがいを充分に行うこと。
- 眼に入った場合、直ちに多量の流水で洗い、医師の診察を受けること。

- 皮膚に付着した場合、直ちに拭き取り、石けんと水で入念に洗い流すこと。皮膚に異常を感じた場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合、空気の清浄な場所で安静にすること。異常を感じた場合は、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合、無理に吐かせず直ちに医師に連絡し、診察を受けること。
- 製品を使用した後は密栓し、屋根のある冷暗所にて保管すること。

※詳細な内容については安全データシート(MSDS)をお読み下さい。



# PROGUARD



**株式会社 岩建ホームテック**

<http://www.iwaken-ht.co.jp>

本社：〒344-0066

埼玉県春日部市豊町2-10-14

TEL:0120-38-3970

FAX:048-739-3980



※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。